



イエスさまと<sup>じゅうにん</sup> 12 人の<sup>でし</sup> 弟子たちが、お祭りの<sup>まつ</sup> お食事<sup>しょくじ</sup> をするために集まった時のことです。

イエスさまは、とても<sup>かな</sup> 悲しそうでした。弟子たちと  
いっしょにお食事をするのは、これがさいごです。  
もうすぐつかまえられて、十字架<sup>じゅうじか</sup> にかげられることが、  
イエスさまにはわかっていたのです。

イエスさまは、弟子たちの<sup>かお</sup> 顔を<sup>ごらん</sup> になりました。  
「どんなことがおこっても、たがいに<sup>あい</sup> 愛しあいなさい」

イエスさまは、弟子たちにパンを<sup>わ</sup> 分けて  
おっしゃいました。「これは、あなたがたのために  
あたえる、わたしのからだです」

それから、ぶどう酒も同じようになさいました。  
「これは、あなたがたのために<sup>なが</sup> 流す、わたしの<sup>ち</sup> 血です」

「パンとぶどう酒を<sup>しゅ</sup> 分け<sup>わ</sup> 合うたびに、わたしを  
<sup>おも</sup> 思い出<sup>だ</sup> 下さい」と、イエスさまはおっしゃいました。

イエスさまが<sup>はな</sup> 話していらっしやる間に、弟子の<sup>あいだ</sup> ユダが<sup>でし</sup>  
<sup>へ</sup> 部屋から<sup>で</sup> 出ていきました。



ユダは、イエスさまに<sup>はんたい</sup>反対する人たちの  
ところ<sup>はし</sup>に走<sup>はし</sup>っていきました。  
「さあ、今<sup>いま</sup>です。イエスをつかまえましょう」

ユダにあんないされた<sup>へいたい</sup>兵隊<sup>へいたい</sup>たちが、  
その夜<sup>よる</sup>のうちにイエスさまをつかまえました。

イエスさまは、ほんの<sup>すこ</sup>少し<sup>わら</sup>だって悪いことを  
なさいませんでした。それなのに、  
こんなひどいめにあうことになったのです。



つぎ ひ きんようび  
次の日は金曜日でした。

イエスさまは、  
じゅうじか  
十字架にかけられました。

でし  
弟子<sup>でし</sup>たちが、イエスさまを  
おはかにほうむって、入り口<sup>いぐち</sup>  
を<sup>おお</sup>大きい石<sup>いし</sup>でふさぎました。

「もうおしまいだ。イエスさま  
は、わたしたちを<sup>しあわ</sup>幸せにする  
ことはできなかった」

そういつて、<sup>でし</sup>弟子<sup>でし</sup>たちは  
なきました。

